

データシート STCS CS14



参照
14-01-0025
採用技術
☒ 赤外線

> 参照動画

STCS-CS14はショートコンベヤ方式を採用した赤外線熱収縮機です。

機器のタクトタイムはオペレーターのワークセットに要するスピードのみになる為、大量生産に適した製品です。また、コンパクトで軽量化を実現しました。

収縮チューブの位置と長さを保証する自動センタリング機能(ISAC14)を搭載。(オプション) **ISAC14**



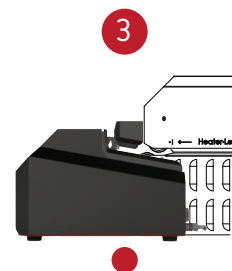
CS14は以下のオプションを取り揃えています。冷却システム、ケーブルカウンター、センタリング補助装置、特注ワークベンチ、大きな電線用のサポート治具。



イーサネット、USB、Wi-Fiなど豊富なインターフェイスを装備しています。



コンパクトで軽量なため、省スペース化が可能です。



チューブの位置決めに最適なISAC14が搭載可能。(オプション)

仕様

動作温度

Mini	300 [°C]
Max	600 [°C]

寸法

		搭載時 ISAC14
長さ	814 [mm]	1046 [mm]
幅	214 [mm]	341 [mm]
高さ	398 [mm]	398 [mm]
重さ	35 [kg]	55 [kg]

電源/消費電力

電源	230 [V] @ 50Hz
消費電流 (電力)	500 [mA] to 9 [A] (Max.2000W)

接続

エアー	Quick Hold Socket - Ø6/Ø8 [mm]
空気圧	Min. 5 bar; Max. 7 bar; Rec. 6 bar
電源供給	1 Socket IEC

バーコードリーダー	USB
プログラミング	(タッチスクリーン、バーコードリーダー、外部機器)
インターフェイス	タッチスクリーン、ブザー、LED

収縮チャンバー

収縮チャンバー	200x70x30 [mm]
ケーブル長さ[Min]	140 [mm]
チューブ直径[Max]	25 [mm]
チューブ長さ[Max]	65 [mm]

キャリブレーション

キャリブレーション用プローブ	参照: 06-01-0279
----------------	----------------

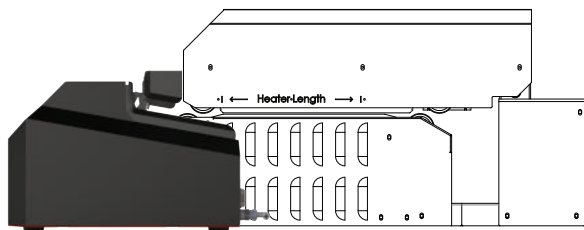
搭載時 **ISAC14**

検出長さ	13 [mm] 18 [mm]
ケーブル長さ[Min]	300 [mm]

特徴

- 設定可能なパラメータ：プロセス温度、収縮時間 など
- 2種類の作業モードを搭載：<M1> 温度、時間を設定するモード。<M2> 登録したプログラムにより動作(999個まで)
- プログラムはマニュアル、もしくはPCソフト (Excel使用)、USBメモリから設定可能。
- リファレンスはバーコード、もしくは機器のスクリーンより選択可能。
- USBメモリにより、ソフトウェアのアップデートが可能。
- ラベリングの使用や追加接着剤などの各々の収縮時間に影響する情報をプログラム可能。
- 収縮時間の設定により、コンベヤのスピードを自動で変更。
- 冷却システム
- 収縮チューブ計測、自動位置合わせ機能を搭載可能 (オプション) **ISAC14**
- ケーブルカウンター (オプション)
- 長尺ケーブルのサポート用の特注ワークベンチも製作可能。
- マニュアル、もしくは自動のキャリブレーション機能搭載。
- パスワードにより不用意な変更を防ぐ。
- ハードウェアの故障時に役立つ、メンテナンスモード搭載。
- 温度確認や調整用の温度プローブを接続可能。
- 長寿命を実現する自動冷却システム
- 豊富な計測機能
- 作業時間の計測
- ネットワークシステムへの接続が可能。
- 英語、ポルトガル語、フランス語、スペイン語に対応 (その他相談可)

オプション



- **ISAC14** センタリング補助システム
参照: 27-18-0002

- 冷却システム
参照: 06-01-0235
- ケーブルカウンター
参照: 06-01-0236
- ケーブルサポートシステム
参照: 06-01-0237
- リングターミナル治具
参照: 06-01-0106
- イーサネットポート
参照: 06-01-0238
- ワークベンチ
参照: 06-01-0234
- エンドスプライス治具
参照: 06-01-0125
- センタリング補助システム
参照: 06-01-0232